

一般財団法人計量計画研究所 会 長
筑波大学 名誉教授
東京工業大学 名誉教授

黒川 洸 先生



黒川洸先生が2023年（令和5年）9月13日にご逝去されました。
9月18日に、黒川先生のご遺志により、ご近親の皆様にてご葬儀が執り行われました。享年82歳。

また、2023年（令和5年）11月30日（木）、グランドヒル市ヶ谷にて、「故黒川洸先生を偲ぶ会」が執り行われ、多数の方にご来臨賜りました。

黒川先生は、東京大学大学院工学系研究科（土木工学専攻）博士課程修了後、建設省建築研究所第6研究部都市施設研究室長、筑波大学教授、東京工業大学大学院教授を経て、2001年（平成13年）から財団法人計量計画研究所理事長、2011年（平成23年）一般財団法人計量計画研究所代表理事、2017年（平成29年）より同研究所会長を務められました。

先生は、我が国の交通・都市計画の研究と実践的指導に加え、海外の交通・都市計画の指導にも大きな功績を残されました。

また、当研究所においても、経営および職員の教育指導等に多大なご尽力をなされました。謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

故 黒川 洸 先生 略歴

1941年（昭和16年）7月15日生（東京都）。

1964年（昭和39年）3月東京大学工学部土木工学科卒業、1966年（昭和41年）3月31日 東京大学大学院数物系研究科（土木工学専攻）修士課程修了、1970年（昭和45年）3月31日 東京大学大学院工学系研究科（土木工学専攻）博士課程修了（学位：工学博士（東京大学））。1970年（昭和45年）11月建設省建築研究所研究員として赴任後、1974年（昭和49年）10月～1975年（昭和50年）9月マサチューセッツ工科大学客員研究員を経て、1976年（昭和51年）5月から建設省建築研究所第6研究部都市施設研究室長。

1978年（昭和53年）4月筑波大学助教授、1985年（昭和60年）5月筑波大学教授、1995年（平成7年）4月東京工業大学大学院教授と、23年間、大学で教鞭を執られました。その後大学を退官され、2001年（平成13年）から財団法人計量計画研究所理事長、2011年（平成23年）一般財団法人計量計画研究所代表理事、2017年（平成29年）より同研究所会長を務められました。

また数多くの論文執筆を行うとともに、日本都市計画学会会長、Associated Research Center for Urban Underground Spaces (ACUUS) 会長をはじめとする団体・企業・学会での数多くの社会貢献に加え、多数の審議会・委員会の会長、委員長、委員を歴任されました。これらの成果を踏まえ、社団法人日本都市計画学会の石川賞、論文奨励賞、国際交流賞、社団法人土木学会の国際貢献賞を受賞されました。

主な著書：

新体系土木工学56 都市計画Ⅱ 都市施設 1989年技報堂出版株式会社
交通整備制度－仕組と課題 1990年社団法人土木学会
都市と環境－現状と対策－：中村英夫編 1992年ぎょうせい 等